



国際理解に必要なことは「異文化理解」と「自身の文化の発信」だと思います。今後の教育で子供たちが多面的に国際理解教育について考えることができるように研鑽していきたいです。



どの訪問先にも、経済及び生活、健康、教育など様々な分野で尽力されている方がおり、私の知らない世界がそこにあった。県・校種・教科が様々な先生方と研修を共にすることで、自分にはない視点を獲得することができた。

遠く離れた国で起こっていることは、日本の課題でもあります。子どもたちとともに学ぶ中で、さらに気づきが広がりました。山積する課題を解決するためには、言語を学び、自分の言葉で対話を重ねていく必要があると改めて感じています。



費用

JICA負担

往復渡航費※2 空港使用税
国内研修交通費※4 海外旅行傷害保険
国内研修宿泊費※3 現地視察の必要経費
出発空港までの交通費※4 査証費

個人負担

国外での宿泊費※1※2 パスポート取得費用
予防接種 追加の保険加入
食費※1(国内研修・海外研修いずれも)
お土産代など私的な支出

※1:現地での食費と宿泊費(10日間程度分)は合わせて10-15万円程度を目安とお考えください(為替状況等で変化します)。
※2:現地での宿泊施設および往復航空便については安全面等を考慮しJICAで手配決定することを予めご了承ください。
※3:JICA規定に基づき宿泊の可否を決定します。
※4:JICAの規定に基づき支給いたします。

注意事項

- 参加者の研修中の扱い(年休/研修(職専免))などは所属先の判断によりますので、ご自身でご確認をお願いします。
- 本研修では、JICAにおける労災保険等の適用はありません。所属先の業務出張扱いで参加される場合は、各所属先の責任において、参加期間中の公務上災害に対する補償措置を行ってください。
- JICAは出張命書などの発行は行いません。
- 本研修を通じて作成・提出いただくレポートや写真等の資料一式は、研修参加者間の相互の学びのため、全研修参加者に共有します。また、広く他の教員の方々にも参照・活用いただけるよう、JICAホームページにて公開しますので予めご了承ください。
- 参加者として決定後も、他の参加者に迷惑をかける方、決められた活動に参加できない方、書類の提出が著しく遅れた方などは、国内・海外研修中であっても資格を失うことがあります。その場合、旅費、滞在費、キャンセル料など、全額、当該者の負担となります。
- 授業実践の際に研修運営者によりモニタリング(対面またはオンライン)にご協力いただく場合がございます。
- 台風などの自然災害や感染症拡大、現地事情等により、研修内容を変更する可能性があります。

その他

アンケート及び開発教育メルマガ登録のお願い。
※研修参加者の研修後の国際理解教育/開発教育への取組について、また、JICAの国際理解教育事業/開発教育及び研修のさらなる充実、改善に活かすため、後日アンケートを実施しますので、回答へのご協力をお願いします。
※開発教育メルマガは毎月、国際理解教育/開発教育実践の参考となる授業実践事例やお役立ち情報を発信しています。また、個人情報はJICAとメルマガ・アンケート送付業務を担う運営委託会社のみで利用し、ご本人の承諾なしに第三者に開示することはございません。

応募・問い合わせ

NPO法人NIED・国際理解教育センター JICA九州研修係(担当:川合)
〒460-0004 愛知県名古屋市中区新栄町二丁目3番地 YWCAビル7階
E-mail:nied@love-hug.net *お問合せはEメールでお願いいたします
TEL:070-5333-5566

2026年度 JICA九州 教師海外研修 キルギス共和国

研修期間：2026年7月～2027年2月

海外渡航期間：2026年8/8(土) - 19(水)

キルギスまでの往復渡航費 JICA負担
※現地宿泊費等、一部自己負担あり



主催 独立行政法人国際協力機構 (JICA)

後援 外務省・文部科学省(申請中) 福岡県教育委員会 佐賀県教育委員会 長崎県教育委員会
熊本県教育委員会 大分県教育委員会 宮崎県教育委員会 鹿児島県教育委員会
北九州市教育委員会 福岡市教育委員会 熊本市教育委員会



2026年度 JICA九州 教師海外研修

Overseas Training For Teachers

2026年度の教師海外研修は
キルギスを訪れます。

[教師海外研修とは？]

本研修は、教員の方々が実際に開発途上国を訪問することにより、開発途上国の現状や国際協力の現場、日本との関係に対する理解を深め、帰国後は訪問によって得た成果を授業実践を通して児童・生徒の教育に役立てていただくことを目的としています。参加教員には、研修参加後も育現場等で国際理解教育 / 開発教育の推進者として活躍することが期待されています。また、研修参加者同士の意見交換や知見の共通を通して、参加者同士や教員間の学びあい、ネットワーク形成を図ることも目的としています。

[キルギスってどんな国？]

キルギスは 1991 年、旧ソ連から独立した国です。人口約 720 万人、面積は日本の半分。カザフスタン、ウズベキスタン、タジキスタン、中国に囲まれた内陸国で、標高 3,000m 超の山々と、琵琶湖の約 9 倍のインクル湖をもつ自然豊かな国です。かつてシルクロードの要衝として栄え、今も遊牧文化が残っています。

キルギスに暮らす人々、文化、日本との関係、国際協力の役割…教師海外研修でしか得られない学びがそこにあります。先生の学びを日本の教室につなげましょう。

プログラム ※自然災害や現地事情等により、変更となる可能性があります。

2026年

7/11(土) 13:00~17:00

12日 9:00~16:00

※12日(日)の13:00~16:00は
開発教育指導者研修と合同

事前研修①

- ◇教師海外研修の全体概要・スケジュールの説明
- ◇訪問国のODAの概況と訪問先情報の提供
- ◇チームでの訪問先での情報収集項目の洗い出し
- ◇開発指導者研修第1回(開発教育概論)への参加



8/7(金)

事前研修②

- ◇出発前の最終確認

8/8(土)

海外研修

- ◇訪問国を五感で体感
- 参考(JICAキルギス事務所)



<https://www.jica.go.jp/overseas/kyrgyz/index.html>



8/19(水)

9/12(土) 13:00~17:00

13日 9:00~16:00

事後研修

- ◇授業のねらいと現地で得た情報とのマッチング
- ◇授業計画書の立案、受講者・スタッフからの講評と改善
- ◇実践報告会に向けた準備事項の確認



9~1月

授業実践

(学習指導案作成、授業実践報告会準備含む)

2027年

2/6(土) 13:00~17:00

7日 9:00~16:00

※6日(土)は
開発教育指導者研修と合同

授業実践報告会

- ◇開発教育指導者研修第4回への参加
(成果と課題の共有、開発教育ネットワークづくり)
- ◇教師海外研修報告及び授業実践報告(全員)



※写真は2025年度本研修(ベトナム)の様子

※上記「事前研修」実施前に全国合同オンライン事前研修を予定しています。詳細は選考終了後にご案内いたします。

募集要項

応募資格

次の要件をすべて
満たす方に応募資格が
あります。

- 九州7県の国公立、私立の小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・特別支援学校の教員(児童・生徒に国際理解教育/開発教育を継続的に実践できる立場にある教員)で、所属する学校長の推薦があること。
- JICA海外協力隊、専門家などでJICAから海外に派遣された経験がない方。
- 本研修の趣旨・目的を十分理解し、事前研修から授業実践報告会まで、**全日程に参加可能**であること。また、研修終了後もJICAが実施する開発教育支援事業に協力できること。
- 授業または課外活動等で国際理解教育/開発教育を実践している方、もしくは、研修後、本研修の経験を実践に活かせる方で、2026年度中に教師海外研修の経験を活かした授業実践ができること。
- 帰国後、所属長の承認を得たうえで、(1)現地研修に関する報告書を提出すること、(2)所属校における授業実践内容についての実践報告書を提出すること、(3)実践発表会にて実践内容を発表すること、(4)これら提出物を報告書冊子やJICAウェブサイトなどで学校名、氏名とともに一般公開されることに同意が得られる方。
- 海外研修に際し、健康上の支障がない方(既往症や治療中の疾病、傷病がある場合、応募前に主治医と十分協議すること。場合によっては、医師の診断書を提出していただくことがあります)。
- 過去に教師海外研修に参加していない方(2021/2022年度、教師国内研修に参加された教員は応募可能です)。
- 本邦到着時に6か月以上の残存期間があるパスポートを保有している方(旅券の未使用査証欄は1ページ以上必要。応募者各自の責任で有効な旅券を保持していること)
- 事前研修、海外研修、事後研修等の各研修の様子をJICAの広報媒体(HP、SNS、来年度以降の募集要項等)に掲載することについて同意が得られる方。
- ※一部オンライン会議を使用する可能性があるため、オンライン会議に参加いただける環境が整っていることが参加条件となります。

募集人数 | 10名

応募締め切り | **2026年5月25日(月) 23時59分**

選考

5月26日(火) ~ : 一次選考(書類審査)

6月3日(水)まで : 選考結果通知 ※一次選考通過者に面接日程をメールにて通知します。

6月8日(月)~10日(水) : 二次選考(面接) ※書類審査を通過した方に対し、面接(オンライン)を実施いたします。

6月17日(水) : 選考結果通知



応募方法

右のQRコードまたはURLから、JICA九州ホームページ内、
教師海外研修のページを確認して、次の手順でお申し込みください。



【JICA九州教師海外研修HP】
[https://www.jica.go.jp/
domestic/kyushu/activities/
kaiatsu/kaigaikenshu.html](https://www.jica.go.jp/domestic/kyushu/activities/kaiatsu/kaigaikenshu.html)

①応募用紙(A4)をダウンロードし、必要事項を記入。写真を貼り付ける。

②次の設問(1)~(3)を各自で文書作成ソフト(Microsoft Word等)で作成。

【設問(1)】研修への応募動機と研修で学びたいことや期待することをお書きください。(400字程度)

【設問(2)】直近5年間でどのような開発教育・国際理解教育を実践されましたか。取り組んできたことやその成果があればお書きください。(400字程度)

【設問(3)】本研修の経験や学びを、今後の教育活動(児童生徒に対して、他の教員や学校内外に対して)にどのように活かしていくのか、その具体的な計画や方法をお書きください。(600字程度)

※各設問で指定する文字数で、A4サイズの用紙2ページ以内に収まるように作成ください。

(書式目安:40字×35行、上下左右マージン20mm、文字サイズ10ポイント)



【応募フォーム】

③応募書類2点(①応募用紙、②設問回答文書)をPDF化したうえで、左に記載の応募フォームのリンクからアップロード、または下記応募先にEメールで送信(締切日必着)してください。

E-mail:nied@love-hug.net

※応募書類の受信後2、3日以内(最終締切日翌日)に応募書類に記載のEメール宛に受理連絡を致します。受理連絡がない場合は、裏面の「応募・問い合わせ」まで電話にてお問い合わせください。

※お送りいただきました書類等は返却いたしませんので、予めご了承ください。